

活動報告

全国頸髄損傷者連絡会総会 四国大会に参加して

橋 祐貴

5月27日、28日に香川県高松市で開催された全国頸髄損傷者連絡会全国大会に参加しました。当初は27日の総会のみ参加を考えていましたが、「せっかくなら2日とも参加しようよ」とSさんよりお誘いがあり、介助者の学生さんを紹介してもらい2日間共参加することを決めました。介助者の確保が一番の問題だったので本当に助かりました。今回、同行してくれたH君は去年のしあわせの村宿泊体験の時に介助をしてもらっていたので安心感もあります。事前に自宅で学生さんと当日の介助の打ち合わせをしたり、最寄りの駅で新幹線の切符を手配したりするうちに当日を迎えました。

いよいよ当日になり高松へ向けて出発しました。新幹線に乗るために新神戸駅に向かったのですが、地下鉄新神戸駅のエレベーターが更新工事で使用できないので階段昇降機を利用しました。この階段昇降機は乗り心地が悪いうえに階段の下の方を向きながら動くので、高いところが苦手な私にとっては恐怖でした。新幹線では車椅子席を利用して約30分で岡山駅に到着。岡山駅で乗り換えたマリンライナーには車椅子が5台も同時に乗車したので駅員さんが驚いていました。瀬戸大橋を渡るときの景色は絶景で何枚も写真を撮りました。高松駅に到着後、駅構内のうどん屋で三戸呂会長とうどんを食べた後、会場のサンポート高松に移動しました。

今回のシンポジウムのテーマはストーマについて。頸髄損傷者にとって排泄の問題は永遠のテーマであり、私自身もここ数年便秘に悩まされています。今はストーマ造設を考えていませんが、実際にストーマを造設した方の話を聞くことができたのはこれからの参考にもなるのでよかったですと思います。シンポジウムに続いて全国総会が行われ、その後ホテルに移動して懇親会に参加しました。ホテルの豪華な食事をいただきながら障害者スポーツについての講演を聴き、また宮野さんの歌声の音量に驚かされたりするうちにあっ

という間に時間がたちました。

2日目はオプション企画の男木島バーベキューに参加しました。男木島は高松からフェリーで約40分の場所にある小さな島です。猫の多い島としても有名で港近くにも猫がいました。島内を少し散策した後、バーベキューの会場へ。バーベキューはタイやクルマエビ等、地元でとれた新鮮な魚介類を使った豪華なもので、個人的にはサザエのつぼ焼きが一番テンションが上がりました。日差しが強く暑かったですが、島ののんびりとした空気を楽しむことができました。バーベキュー終了後は高松に戻り、駅でお土産を購入した後、神戸に帰りました。

今回しあわせの村以外では初めて学生ボランティアを利用しての宿泊を伴う旅行になりました。これから先の事を考えると家族やヘルパー以外の人のサポートを受けながら活動することができたのは大きな経験になると思います。また高松では兵庫のメンバー以外の人とも交流することができました。これは全国から参加者が集まる全国総会ならではの経験だと思いました。来年の全国総会は大阪で開催されるそうなので、また参加したいと思います。